

佐野市新庁舎設計に関する市民ワークショップを開催しました



市では、昨年11月に「佐野市新庁舎建設計画」を策定しました。この計画では、市民の皆さんのご意見を反映できるように努めることとしています。

そこで、新庁舎設計の段階で、市民の皆さんが参加する機会を取り入れるため、市内各団体から30人の方にご参加いただき、「佐野市新庁舎設計に関する市民ワークショップ」を立ち上げました。

この市民ワークショップは全部で5回開催しましたが、その概要をまとめましたので、市民の皆さんへお知らせします。

第1回 5月24日(木)	委嘱状交付 開催趣旨説明
第2回 5月31日(木)	庁舎内部のイメージ について
第3回 6月15日(金)	庁舎外部のイメージ と環境について
第4回 6月28日(木)	図面や模型を使った 具体的な検討
第5回 7月5日(木)	市長への報告(報告書) ・市長との懇談

○会場 文化会館201会議室
○開催時間 午後6時～8時

第2回「庁舎内部のイメージ」

第2回ワークショップでは「庁舎内部のイメージ」をテーマとして、市民利用スペース(広さ、活用方法、利用時間など)について、新庁舎を舞台とするさまざまなビジョンを活発に話し合いました。

(ワークショップで発言された主な内容)

○やりたいこと

- ・市が活性化できるイベント
- ・災害に対処できる設備
- ・市のシンボル性の表現

○どんなふうに

- ・こどもが訪れるような施設
- ・食事などができるスペース
- ・乳児、障がい者に対応したトイレ

○1階ロビー

- ・観光客のための案内施設
- ・観光案内人の設置
- ・市の情報発信
- ・佐野の名物や名所史跡照会コーナー
- ・商品展示販売
- ・誰でも困難なく使える椅子や机の設置
- ・飲食ができる
- ・こどものためのスペース



第3回「庁舎外部のイメージと環境」

第3回ワークショップでは「新庁舎外部(敷地内)」と「環境」をテーマとして、市民広場の活用方法や広さ、屋外駐車場のバリアフリー、また、庁舎のエコについて、活発に話し合いました。

(ワークショップで発言された主な内容)

○市民広場について

- ・ イベント、まつりで利用
- ・ 固定席は不要
- ・ 市民の憩いの場所
- ・ 防災対応
- ・ モニュメントを設置
- ・ 佐野の歴史を表現
- ・ 芝生スペースを設置
- ・ 佐野桜や物語の説明板の設置
- ・ こどものスペース設置

○庁舎環境

- ・ 間接照明
- ・ LED照明
- ・ 太陽光発電
- ・ 風力発電
- ・ 雨水利用
- ・ エコ素材使用
- ・ EV車用のスタンド
- ・ 耐熱塗料
- ・ 自然風利用



第4回「図面や模型を使った具体的な検討」

第4回ワークショップでは、これまで第2回・第3回で議論や意見交換をした内容について、実際の図面や模型を使って検証し、最終的な報告に向けた作業を行いました。

図面や模型を用いることで、スケール感がわかり、活発に話し合いました。

(ワークショップで発言された主な内容)

○庁舎内部

- ・ 市民活動スペースは、東側道路との関係性を考慮
- ・ 7階を市民に開放したらよいのではないかと
- ・ さのまるショップがほしい
- ・ 資料を閲覧できるスペースの確保
- ・ 内外の連続性を考慮
- ・ 玄関にひさしがほしい
- ・ 市民活動スペースと執務室の広さを考慮

○庁舎外部

- ・ 佐野桜の植樹
- ・ アートな器具の設置
- ・ 災害用の物品の設置
- ・ 外部トイレの設置
- ・ 南ひろばを芝生張りとする
- ・ 駐車場の管理方法を考慮する
- ・ 夜景を考慮する
- ・ 椅子や噴水を設置した憩いの場が必要



市民ワークショップ委員の方々からは、新庁舎に対する思いやまちづくりのビジョンに関するご意見などをまとめた「報告書」を第5回開催時にご提出いただきました。

いただいたご意見につきましては、新庁舎の設計に可能な限り反映できるよう努めます。

なお、この市民ワークショップの報告書については、市のホームページに掲載しています。

■ 問合せ 新庁舎建設課 ☎(20)3058



報告書を提出する小暮委員